

授業科目名	民族・文化と観光	科目コード	G2303L03
英文名	Ethnic and Cultural Tourism		

科目区分	観光専攻科目 - 観光資源		
------	---------------	--	--

職名	教授	担当教員名	佐藤 悦夫
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	3限目
開講時期	3年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	この授業では、観光社会学や観光人類学の成果を踏まえ、今日の観光現象を深く考えます。例えば、「私たちが観光地で観ているものは何か?」とか「そもそも観光文化とは何か?」というような、日常的にはあまり考えない事柄に対して深く考える試みを行います。また、遠野に伝わる昔話に学術的価値を見出した柳田國男、普段使われる日常品に美を見出した柳宗悦などを取りあげ観光資源に対する新しい視点を考えたい。			
-------	--	--	--	--

キーワード	観光文化	柳田国男	柳宗悦	博物館	エコミュージアム
-------	------	------	-----	-----	----------

到達目標	観光文化の特徴を理解できる(25%) (授業中の発言、小レポートで評価)。			
	民族(俗)文化の活用の仕方や見せ方を理解できる(25%) (授業中の発言、小レポートで評価)。			
	観光資源(観光)とは何かに関して自分の意見を述べる事ができる(50%) (期末レポートで評価)			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	<p>ガイダンス 15回の授業内容、評価手法について説明する。また、基本的な参考文献、最近の観光文化に関する話題を解説する。</p>	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	<p>文化とは何か 文化の定義に関して説明し、観光文化は文化人類学で定義される文化のなかでどのような位置づけにあるのかを検討する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（1）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第3回	<p>観光文化の創出-1：近代観光における観光文化の在り方 アメリカの社会学者D.ブーアスティンの考え方を紹介し、内容に関して議論する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（2）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第4回	<p>観光文化の創出-2：本物性と演出された本物 観光地で私たちが見ているものは何か？本物性と演出というキーワードで検討する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（3）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第5回	<p>観光文化の創出-3：ふるさとの資源化 そもそも各人の生まれた場所が故郷であったのだが、いつの間にか万人に共通のふるさと像が作られている。なぜそのようなふるさと像が作られるのかを検討する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（4）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第6回	<p>まとめ&amp;ディスカッション 観光文化の創出という単元を総括し、観光資源を提示するにあたってどこまで演出可能かをグループで議論する。</p>	
	【予習】（1）～（4）の今まで調べたキーワードの内容を発表できるように整理する。	60分
	【復習】	
第7回	<p>民族文化の活用-1：ラテンアメリカのムンド・マヤ計画 民族文化の活用の事例としてラテンアメリカのムンド・マヤ計画について議論する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（5）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第8回	<p>民族文化の活用-2：イメージ形成とブランド化 観光地のイメージ形成とブランド化について議論する。</p>	
	【予習】	
	【復習】（6）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分

第9回	民俗文化の活用-1：柳田國男と遠野 『遠野物語』を読みながら、柳田國男と遠野について説明する。	
	【予習】	
	【復習】（7）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第10回	民俗文化の活用-2：柳宗悦と民芸運動 なもなき職人の作るモノに美を見出した柳宗悦。民芸とは何かについて議論する。	
	【予習】	
	【復習】（8）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第11回	まとめ&ディスカッション 民族（俗）文化の活用の単元をまとめる。	
	【予習】（5）～（8）の今まで調べたキーワードの内容を発表できるように整理する。	60分
	【復習】	
第12回	民族（俗）文化の見せ方-1：エコミュージアムの考え方 新しい博物館のスタイルであるエコミュージアムについて説明する。	
	【予習】	
	【復習】（9）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第13回	民族（俗）文化の見せ方-2：外国人の見た五箇山と白川郷 外国人の評価レポートを参考に2つの地域における観光資源の見せ方を考える。	
	【予習】	
	【復習】（10）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第14回	民族（俗）文化の見せ方-3：現代アートと観光資源 大地の芸術祭、瀬戸内国際芸術祭などを事例に現代アートの見せ方について議論する。	
	【予習】	
	【復習】（11）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第15回	全体のまとめ 全体のまとめを行う。	
	【予習】（9）～（11）の今まで調べたキーワードの内容を発表できるように整理する。	60分
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業中の発言(30%)、まとめシート(20%)、期末レポート(50%) また、ディプロマポリシーとの関連においては、人間性：10%、社会性：10%、専門性：80%で評価します。 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	なし	使用資料 <参考図書>	授業の最初の時間にガイダンスを行い、参考図書等について説明します。
授業外学修等	授業の進行に合わせて、授業の理解度を確認するために2回ほど小レポートを書きます。レポート作成にあたっては、きちんと下調べをすることが要求されます。		
授業外質問方法	了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。		
オフィス・アワー	火曜日 1 時限 ( 9 : 30 ~ )		